

More For You

もっと、街・暮らし・笑顔のために

武蔵野銀行 PRESENTS

吉田恭子が贈る音楽の花束 2018

Violin & Vocal Concert

ヴァイオリン、歌そしてピアノが奏でる優美なハーモニー

Program

- * マスネ：タイスの瞑想曲
Massenet : Meditation from "Thais"
- * プッチーニ：歌劇『トゥーランドット』より「誰も寝てはならぬ」
Puccini : Nessun dorma from "Turandot"
- * ジョルダノー：歌劇『アンドレア・シェニエ』より「国を裏切る者」
Giordano : Nemico della Patria from "Andrea Chenier"
- * ヴェルディ：歌劇『ドン・カルロ』より「われらの胸に友情を」
Verdi : Dio che nell'alma from "Don Carlos"
- * レハール：喜歌劇『メリー・ウイドウ』より「唇は語らずとも」ほか
Lehár : Lippen schweigen from "Die lustige Witwe"

2018. 12.9 日

15:50 開演 (15:30 開場 16:50 終演予定)

TKPガーデンシティ
PREMIUM大宮 大ホール

- ・プログラムは変更の可能性がございます。
- ・未就学児の入場はご遠慮ください。
- ・場内での写真撮影・録音・録画は、固くお断りいたします。

裏面の武蔵野銀行アプリからお申込みができます。

工藤 和真 (テノール)

岩手県出身。15歳の時にクラシック音楽と出会う。東京藝術大学卒業。同大学院独唱科修了。声楽を小原一穂、佐々木朋也、市原多朗各氏に師事。第62回全日本学生音楽コンクール声楽部門高校の部全国大会3位。市川市文化振興財団主催第28回新人演奏家コンクールにて優秀賞を獲得。第84回日本音楽コンクール声楽部門(オペラアリア)第2位。オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」ではトゥリッドウ役でデビューを果たした。

ヴィタリ・ユシュマノフ (バリトン)

サンクトペテルブルク(ロシア)生まれ。ライブツィヒ音楽演劇大学を卒業。『歌の翼に』、『Parole d'amore ~愛の言葉』をリリース。2018年6月歌劇「イオランタ」(サントリーホール、演奏会形式)に出演。日本トスティ歌曲コンクール2015第1位及び特別賞、第14回東京音楽コンクール声楽部門第2位、第52回日伊音楽コンクール第1位及び最優秀歌曲賞受賞。

白石 光隆 (ピアノ)

1989年に東京芸術大学大学院修了後、米国のジュリアード音楽院へ進む。1990年ジーナバッカウアー国際奨学金コンクール入賞。1991年学内におけるコンチェルト・コンペティションで優勝し、リンカーンセンターでジュリアード・オーケストラと共演。アメリカ留学中より鋭い感性とパワー溢れる行動力で幅広く活躍。毎年開催しているリサイタルも好評で、回を重ねるごとにファンを増やし続けている。現在、東京芸術大学ピアノ科およびお茶の水女子大学文教育学部非常勤講師。



Tenor
Kazuma Kudo

Bariton
Vitaly
Yushmanov

Piano
Mitsutaka
Shiraiishi

Violin
Kyoko Yoshida

吉田 恭子 (ヴァイオリン)

桐朋学園大学音楽学部を卒業後、英国ギルドホール音楽院、米国マンハッタン音楽院へ留学。ニューヨークを拠点に多岐にわたる演奏活動を行い、数々の賞を受賞。「研ぎ澄まされた感性や情感を楽器を通して偽りなく表現できるヴァイオリニスト」と絶賛される。これまでにアーロン・ロザンド、江藤俊哉、滝沢達也各氏に師事。全国各地でリサイタルを行う他、日本の主要オーケストラと共演し、指揮者、共演者からも厚い信頼を寄せられている。2001年CDデビュー。2016年、9枚目のソロアルバムとなる「Romanza—ロマンツァー」をリリース。社会貢献を目的とした「ふれあいコンサート」の公演数は16年間で470回を数え、音楽の持つ豊かさを全国各地に届けている。映像を使用した「いわさきちひろと吉田恭子の世界」やアロマの香りと音楽を楽しむ「香音の時〜クラシックを芳(かぐ)〜」など、常に新しいクラシックのあり方を提供し、多岐にわたる演奏活動を行っている。毎夏、弦楽アンサンブルアカデミー「若い芽の弦楽アンサンブル in 軽井沢 (YEK)」を開催。実行委員長を務め、若者への指導にも力を注いでいる。桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。